

てらすワークショップ 島スポ ～島でスポーツをしよう～

現状：運動部の部員や練習試合など実践形式の練習が不足。また、観光客が一部季節に集中進学などで一度島外に出た子ども世代のUターンがとても少ない

取組：以下の取組で「島しょでスポーツがしたい」という機運を醸成

- ①各島の実態にあわせた新たなスポーツ観光大使を創出。継続的な島内へのスポーツ誘致を実施。行政・企業と連携してプロジェクトを推進
- ②閑散期のスポーツ・文化体験プログラムを創出し、閑散期の来島者増加を図る
大島・神津島での展開を予定。後年度は新島での展開を予定

島スポプロジェクト ～島でスポーツをしよう～

【目指すところ】

スポーツをきっかけに交流人口を増やし
子供たちがスポーツを通じて
夢を描ける島にする



株式会社ネクセライズ 再エネで災害レジリエンス×ゼロエミ化

現状：発電は島内の発電所に依存しており、発電に必要な燃料は本土からの海上輸送に依存

取組：災害時のレジリエンス強化等の観点から、太陽光発電を普及促進するため、

- ①本土および島内事業者の協働体制を構築
- ②島内事業者の自立化に向けた教育訓練サービス
- ③島しょ地域での太陽光発電設備の点検保守サービス
- ④島内イベントで太陽光発電のある暮らしの普及啓発
新島・式根島で取り組みを開始し、大島支庁管内に展開を予定。11島の実施も可



合同会社るとり 心まで美しく、東京離島リトリート

現状：耕作放棄地が増加しているほか、島独自の農作物の認知度が低い。夏季は観光客が集中し宿不足等の課題が生じる一方で、オフシーズンは宿余りの状況

取組：①耕作放棄地を開墾し農業規模を拡大。収穫体験プログラムを実施し、農作物の認知度を向上

- ②宿泊体験と連動した農作物の収穫体験プログラムを夏季以外にも実施
新島での展開を予定、後年度は式根島をはじめ八丈島、利島等への展開を予定



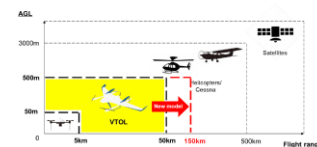
エアロセンス株式会社 宝島ウイング ～物、人、命を繋ぐ～

現状：各島の物流は、船舶輸送に依存しているが、船舶の維持費用の増大等により減便をせざるを得ず、物流ニーズを満たし続けることが困難な見込

取組：①本土からのドローン物流を可能とし、災害時等に備えた円滑な物流網を構築
②災害時の被害状況確認や3次元データによる観光コンテンツを創出
式根島での拠点設置および大島・三宅支庁管内を中心に展開。後年度は父島・母島間で展開を予定



VTOLはドローン新時代の基幹は、離島・セブナ・ヘリよりも、高離陸・高降着・低騒音



NPO法人八丈島観光レクリエーション研究会 地上の星「光るキノコ」発光生物ツアー

現状：観光客が夏季に集中、アクティビティはマリンスポーツ等の日中に行うものが中心
宿泊理由に繋がる閑散期のナイトコンテンツや好奇心を刺激する親子向けコンテンツ、さらに情報発信が不足

取組：①島しょ地域に自生する発光生物（光るキノコ、夜光虫等）をモチーフとしたナイトタイムツアーを企画
②通年楽しめる光を取り入れた屋内展示のコンテンツ拡充や、現地を訪れないと参加できないクイズラリーを実施し、認定証を発行する等、来島意欲を醸成
八丈島での展開を予定。後年度は三宅島・父島・母島での展開を予定



小笠原グリーン株式会社 小笠原カーボンプレジットによる新しい経済価値の創出

現状：島の経済規模の約65%を都や国の補助金に依存。自律的な経済循環が構築できていない。森林の観光活用以外に、潜在価値（森林の多面的機能）を引き出しながら経済性を持たせるような施策が少ない

取組：①樹種特性を調査し炭素吸収量を算出。カーボンプレジットによるCo2排出量売買による経済循環を実現
②森林商品の生産体制を強化。ブランドストーリーを展開し高付加価値化を目指す
父島・母島での展開を予定。後年度は八丈島での展開を予定

